

支援プログラム					
事業所名	発達未来塾カラーズ	作成日	令和7 年	2 月	12 日
法人（事業所）理念	目標（Purpose）： 笑顔の循環の起点となる 志（Ambitious）： 地域で感謝される企業となり、日本の教育と子育てを前に進める 価値観（Value）： 成長を楽しむ、変化を楽しむ、挑戦を楽しむ、多様性を楽しむ、今を楽しむ				
支援方針	「楽しくなければ療育じゃない」新しい体験や遊びの中で脳の活性化と成長できる環境を提供し、成功体験の積み重ねができるように支援する。				
営業時間	平日 10：00～19：00 休日 9：00～18：00		送迎の有無	有り	
支援内容					
本人支援	健康・生活	食事・排泄・衣類の着脱・手洗いうがいに関するプログラムを実施，環境（事業所での活動、外活動、その他地域施設利用での活動を明確化） ・スケジュール（時間の確認や決められた場所への集合等）・活動（事業所来所時の挨拶）の構造化			
	運動・感覚	・感覚の特性への対応（特性に応じた感覚の導入、触覚・固有覚・前庭覚を意識した運動や制作） 散歩、制作、クッキング、サッカー等 ・運動・筋力の維持向上に向けた対応（姿勢の保持、ボール等を用いた視覚、触覚・固有覚・前庭覚を刺激するトレーニング、笛の音を合図とした聴覚を活用したトレーニング、平均台などを用いた前庭覚を刺激するトレーニング） サッカー、ボール遊び、フリスビー、公園遊び等			
	認知・行動	・集団活動や遊びの中で、自己認知能力の向上ができるよう対応 ・サッカーを用いたプログラムを実施（視覚情報，聴覚情報から状況を把握し、次の行動を判断するトレーニング、身体部位・色・位置といった概念形成を図るトレーニング）			
	言語・コミュニケーション	・挨拶や言葉遣いを基本として、非言語非言語（表情・ボディランゲージ、みぶり、サイン）・言語（話し合い、自分の思いを伝える）・指示理解に関する支援を実施し、コミュニケーション能力の向上を目指す			

	人間関係・社会性	・ 集団や小集団での遊び・ イベント等を通して人との関わり方や接し方を学べるよう対応 ・ 社会体験や地域交流、事業所間交流の場を提供 ・ サッカーを通して模倣行動の支援、集団スキル（練習時の役割分担、試合でのポジション決め子どもが主体となったトレーニングの実施） ・ 社会的スキル（サッカーのルールに即した試合、決まりのある遊び・ トレーニングの実施）、自己理解と行動の調整に関するプログラムを実施。			
	家族支援	児童の発達・ 特性に関する状況の把握、および相談や助言、子育て支援に関する情報の発信など 支援プログラム、支援計画に関する説明・ 相談など 保護者からの相談内容に関する助言や、発達支援の手法に関する助言（利用児童だけでなくきょうだい支援も含む）			
	移行支援	・ インクルージョンに向けた取り組み 事業所で習得した行動を家庭や学校で実践できるように支援を行う ・ 地域の公園を活用した集団行動			
	地域支援 地域連携	・ 相談支援事業所や併用先の事業所，学校との情報共有と支援内容の共通化			
	職員の質の向上	・ アクティビティ研修（1回/1～2か月） ・ 療育関係勉強会（1回/2～3か月） ・ 理念研修（1回/月） ・ 虐待防止及び身体拘束適正化に関する研修（1～2回/年） ・ 感染症予防研修（2回/年） ・ 360℃評価 および1on1（1回/年） ・ 災害BCP訓練研修（1回/年） ・ 感染症BCP訓練研修（2回/年） ・ ストレスチェック（1回/年） ・ 相談窓口及びホットラインの設置			
	主な行事等	・ 川遊びや海水浴（夏季長期休暇イベント） ・ 親子レクリエーション ・ 系列事業所との合同運動会 ・ ボーリング ・ 映画館での映画鑑賞 ・ 系列事業所との合同サッカー活動 ・ スポッチャ ・ クリスマス会 ・ BBQ ・ どんぐり村 ・ 登山 ・ ヤマメ釣り			